

敬語

《敬語とその種類》

敬語は相手や話題の人物に対する敬意の表現で、誰に対する敬意かによって次の三種類に区別される。

動作をする人を敬う（動作主尊敬）

例 先生が来た。 先生が来られた。

尊敬表現

先生がいらっしやった。

動作を受ける人を敬う（受け手尊敬）

例 先生の話をお聞いた。 先生の話をお聞きした。

謙讓表現

先生の話をつかかった。

話を聞いたり、物語を読んだりする人を敬う（聞き手尊敬）

例 私が山田だ。 私が山田です。

丁寧表現

私が山田でございます。

給 <small>ひ</small>	四段活用	補 オ与エニナル / クダサル オ…ニナル / ナサル / テクダサル	尊敬語
候 <small>ひ</small>	四段活用	オ仕エ申シアゲル / オ控エ申シアゲル 参ル	謙讓語

《二重敬語 最高敬語》

尊敬語と尊敬語を重ねて用い、動作主に対して高い敬語を表すものを二重敬語という。地の文では、特に身分の高い人々（天皇・皇后・中宮など）に対して用いられることから**最高敬語**ともいう。

語	例語	訳の例	例語	訳の例
敬	せたまふ	お…なさる	させおはします	お…なさる
重	させたまふ	お…なさる	しめおはします	お…なさる
二	しめたまふ	お…なさる	おほせらる	おおせになる
	せおはします	お…なさる	おほさる	お思いになる
	御覽ぜらる	御覽になる	おぼしめさる	お思いになる